

行ったことがありますか？

中野区立

広町みらい公園

南台図書館から方南通り沿いに徒歩10分。

「広町みらい公園」は1ヘクタールの敷地の中に、子どもたちが遊べる大型複合遊具や防災設備を備えた公園です。

公園内はレジャーや運動で使える複数の広場や、スタッフと公園ボランティアが管理しているポタジェ（ミニ菜園）などがあり、さまざまな体験の場として地域住民に親しまれています。休日は元氣いっぱいの子どもたちで賑わい、青い空の下、多目的広場でお弁当を広げる家族連れも見られます。

日あたりの良いベンチもたくさんあり、図書館の帰り道にのんびり読書をするだけでもできそうです。

公園が主催するエクササイズやクラフト講座など、大人も子ども楽しめるイベントも豊富に企画されています。

体験学習センター

敷地内にある「体験学習センター」には学習室が3部屋あります。会合やダンスの練習など様々な用途でとんでも利用が可能です。1階にある売店にはおやつは勿論、香り高いコーヒーなども販売されています。2階の事務所では、学習室の予約や講座などのイベントの参加受付を行っています。



昨年10月の公園開園1周年記念では、南台図書館も読み聞かせの会に参加しました。



ポタジェ（ミニ菜園）

「ポタジェ」はフランス語で野菜や草花、ハーブなどを混植した菜園を意味します。園内のポタジェにも、季節ごとの花や野菜、果物が植えられています。夏にはヒマワリが咲き、ナスやミニトマトが実り、ゴーヤのつるを生かしたアーチもつくられました。種や苗から野菜や草花が育っていく様子を、都会の子どもたちも興味津々です。



大人も子供もボランティア

ボランティア活動では、ポタジェや花壇の手入れ以外に、園内の清掃や遊具で遊ぶ子どもたちの見守りも行われています。登録は誰でも可能。休日には、家族で種まきや収穫、水やりをする姿も。登録受付は体験学習センター2階の事務所へ。

公園のお供に

本はいかが？



『野の草なまえノート』（いわさくうこ／作、文化出版局、2005年、所蔵：中央・本町・東中野・南台）

『木のなまえノート』（いわさくうこ／作、文化出版局、2010年、所蔵：中央・野方・南台・鷺宮）

わかりやすいイラストに豆知識も載った絵本のような植物ガイドです。花壇の植物や周辺の本などを比べれば自由研究にもなるかも？親子でお楽しみください！

『樹木ガイドブック』（平野隆久／監修・写真、永岡書店、1997年、所蔵：南台）

大きめの写真と解説の載った、持ち運びやすいサイズの植物ガイドです。公園周辺の植物の観察や日々の散歩のお供にいかがでしょうか。

『1日10分でOK！体幹を鍛える最強の「歩き方」』（木場克己／著、主婦と生活社、2018年、所蔵：南台・上高田）

肩こりや腰痛などの体の不調対策からトレーニングまで、足運びだけで始められる健康への第一歩。ウォーキングだけでなく柔軟体操も載っています。青空の下で体を伸ばしてみるのもいいかも。

広町みらい公園 アクセスMAP

所在地：中野区弥生町6丁目1番7号
電話：03-6382-6072
詳しくはHPをご覧ください
<https://nakano-hiromatimirai.jp/>



※この記事は南台図書館が作成しました